

2020年2月3日09:30 (日本時間) / 00:30 (協定世界時) まで公開禁止

じぶん銀行 日本製造業PMI®

製造業の低迷、2020年1月も続く

主な動向

生産高と新規受注が引き続き減少

輸出も減少したが、勢いは緩む

景況感、2018年8月以降で最も好調

最新のPMI調査データによれば、2020年1月の日本の製造業は需要状況の継続的不振を背景に、引き続き低迷した。生産高が13ヶ月連続で減少し、市場グループ別では特に生産財製造企業で大幅に減少した。輸出も同じく1月も引き続き減少した。ただしその勢いは前月から大きく緩和した。

一方、インフレ圧力は上昇の兆しが見られ、企業の景況感も過去17ヶ月で最も良好だった。

主要指数の日本製造業購買担当者指数™(PMI®) (製造業の業況を単一の数値で表す複合指標)は1月に48.8を記録し、12月の48.4からやや改善ものの、日本の製造業の業況不振が続いていることを示した。PMIの値は昨年5月以来「変化なし」を表す50.0の水準を連続で割り込んでおり、今回の値はその間の平均値(49.0)をわずかに下回るものとなった。

日本の製造業の生産高は1月に13ヶ月連続で減少した。市場グループ別で見ても、消費財、中間財、生産財の各グループとも生産高が減少し、特に生産財製造企業における落ち込みが目立った。調査対象企業は需要状況の不振を生産高減少の主な要因に挙げた。

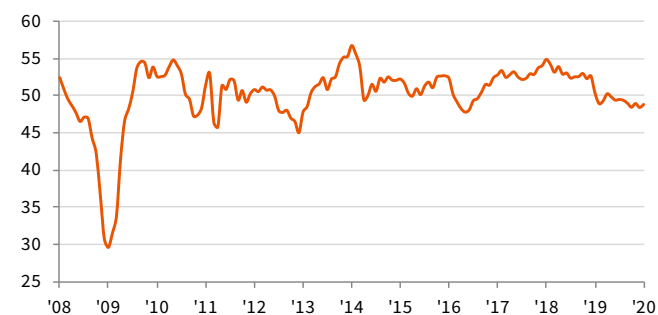
新規受注総数(国内+海外)は、昨年1月からの傾向が続き今回も減少した。勢いは過去4ヶ月で最小だったが、現在の連続減少期間の平均と比べれば大きかった。複数の企業が、生産量の低下で既存顧客が慎重な姿勢をとり、需要減につながったと回答した。また輸出のみを見ても、世界貿易情勢の弱含みを背景に減少した。ただし減少の勢いはわずかで、2018年12月以来の連続減少期間全体で最も弱かった。

日本の製造業は1月も在庫レベルを抑制し、購買品在庫と完成品在庫がいずれも減少した。とはいえどちらも減少の勢いは緩んだ。

(次頁に続く)

じぶん銀行 日本製造業PMI

季節調整済み、>50 = 前月比で改善



出典:じぶん銀行、IHS Markit

コメント

IHS Markitエコノミスト、Joe Hayesによる最新調査結果へのコメント

「日本製造業PMIデータは今回もまた業況不振を示すものとなった。企業は需要不振と世界的な情勢不安を背景に、引き続き生産高を引き下げた。

より詳細に見れば、特に生産財製造企業において、生産高と新規受注が加速的かつ急激な勢いで減少した。生産財需要の落ち込みは、日本の輸出ばかりでなく世界経済の見通しにとっても懸念材料である。

とはいえ、日本企業の景況感を見る限り、2020年の先行きは明るい。強気の程度は過去1年半弱で最も大きく、新製品発売と世界の需要の拡大予想が根拠に挙げられた。特に電子部品を含む中間財製造企業の見通しが大幅に改善しており、世界貿易摩擦の緩和が製造業にプラスの影響を及ぼしつつあることを示す1つの兆候となった。」

また今回の調査では、購買数量も需要不振を背景に減少した。

生産能力にかかる圧力は1月も減少したことが最新調査データで示された。受注残が、過去5ヶ月では最小幅ながら、なお堅調な勢いで減少した。しかしそれに関わらず日本の製造業は引き続き雇用を増やした。勢いは前月から加速し、これまでの長期傾向と比べても大きかった。

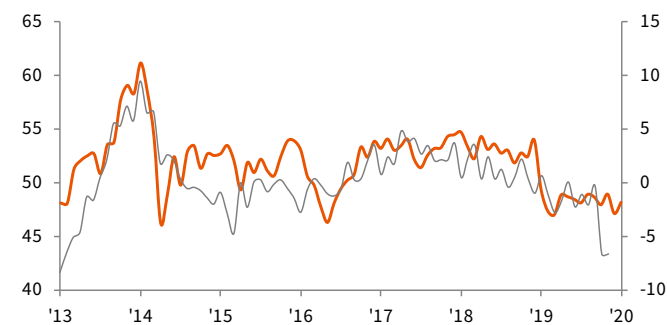
一方、購買価格と製品価格はいずれも1月に上昇した。購買コストは、原材料の値上がりと円安基調の為替変動を要因に、過去6ヶ月の最大幅で上昇した。これを受けて企業は昨年5月以降で初めて製品価格を引き上げた。ただしその勢いはわずかだった。

最後に、景況感は1月に大きく改善した。強気の程度は過去17ヶ月で最大で、電子機器および関連製品を中心とするプラスの需要予測が要因に挙げられた。

PMI生産高指数

季節調整済み、>50 = 前月比で増加

製造業生産高
前年比 (%)



出典: じぶん銀行、IHS Markit、経産省

お問い合わせはこちらどうぞ

じぶん銀行
Grp-S-M-IT@jibunbank.co.jp

Joe Hayes
エコノミスト
IHS Markit
電話: +44 1491 461 006
joseph.hayes@ihsmarkit.com

Bernard Aw
プリンシパル・エコノミスト
IHS Markit
電話: +65 6922 4226
bernard.aw@ihsmarkit.com

Katherine Smith
パブリックリレーションズ
IHS Markit
電話: +1 781 301 9311
katherine.smith@ihsmarkit.com

調査方法

じぶん銀行日本製造業PMI®は、IHS Markitが製造業約400社の購買担当者へ毎月調査を行い、その回答をもとにまとめています。調査対象企業は、GDPへの貢献度に従い産業セクターおよび従業員数別に階層化されています。

調査回答は前月比での変化を示すもので、各月の後半に収集されます。これにもとづき、サブインデックスごとの拡散指数(ディフュージョン・インデックス)を算出します。各指数は「増加/上昇」と回答した企業の比率と、「同じ」と回答した企業の比率の半分の合計です。数値は0~100の間で変動し、50を超えれば前月比で全体として増加したことを、50を割り込めば全体として減少したことを意味します。そのうえで指数に季節調整が加えられます。

主要指数は購買担当者指数™(PMI)です。PMIは次の5つのサブインデックスの加重平均です: 新規受注(30%)、生産高(25%)、雇用(20%)、サプライヤー納期(15%)、購買品在庫(10%)。ただしサプライヤー納期指数は、結果として得られる数値が他の指数と比較可能になる計算方法で算出しています。

基本的調査データは発表後に修正されることはありません。ただし季節調整要因は必要に応じて修正されることがあり、その場合は季節調整済みデータに影響が及びます。

2020年1月のデータ収集期間: 2020年1月13日~24日。

PMI調査方法の詳細は、economics@ihsmarkit.comへお問い合わせください。

免責事項

ここに提供するデータの知的所有権はIHS Markitに帰属し、もしくは使用が許諾されています。当データのいかなる部分についても複製、配布、伝達またはその他の行為を含む無許可の使用は、IHS Markitから事前の承諾がない限り認められません。IHS Markitとじぶん銀行は、当レポートの内容またはそこに含まれる情報(「データ」)、データ上のいかなる間違い、不正確な記述、脱落、遅延による、またはそれに関連した責任、義務、負担のいずれをも負うものでなく、またこれにもとづきとらたいたいかなる行為についても責任、義務、負担のいずれをも負いません。当データの使用によって生じるいかなる特殊、偶発的もしくは間接的損害についても、IHS Markitとじぶん銀行は一切責任を負いかねますので予めご了承下さい。Purchasing Managers' Index™およびPMI®はMarkit Economics Limitedの登録商標、もしくはMarkit Economics Limitedに使用が許諾されたものです。IHS MarkitはIHS Markit Ltd及び/又はその関連会社の登録商標です。

じぶん銀行について

2008年にKDDIと三菱UFJ銀行の共同出資により設立されたネット専門銀行です。「手のひらにある銀行」として、口座・金融商品・決済などに関して、スマホユーザー視点でサービス展開をしています。キャッシュカードなしで入出金が可能な「スマホATM」、為替相場の動きを予測する「AI外貨予測」、GoogleアシスタントやAmazon Alexaへの対応など、ユーザーエクスペリエンスを豊かにするために様々な取り組みを行っています。

IHS Markitについて

IHS Markit (NYSE: INFO) は、世界の経済を促進する主要産業・市場のために必須情報・分析・ソリューションを提供するリーディングカンパニーです。次世代の情報・分析・ソリューションを企業、金融機関、各国政府に提供し、経営効率の改善および正しい情報に基づいた意思決定のための洞察に役立てていただいております。企業・政府機関の顧客数は50,000を超え、ここにはFortune Global 500企業の80パーセントと世界の大手金融機関も含まれます。

IHS MarkitはIHS Markit Ltd及び/又はその関連会社の登録商標です。その他全ての社名及び製品名はその各々の所有者の商標である可能性がありますのでご注意ください。© 2020 IHS Markit Ltd. 禁無断転載。

IHS Markitのプレスリリースを受け取りたくない場合は、katherine.smith@ihsmarkit.comへお知らせください。弊社のプライバシーポリシーは、[ここをクリック](#)してください。

PMI (購買担当者指数)

「購買担当者指数™ (PMI)®」調査は現在、40を超える国々およびユーロ圏等主要地域で実施されています。世界で最も注目される景況調査として、各国中央銀行、金融市場、企業経営者の方々より、経済動向を知るための正確でユニークな最新月間指標としてご利用いただいております。詳しくは、ihsmarkit.com/products/pmi.htmlをご覧ください。